



## 新機能および変更された機能に関する情報

この章では、『Cisco Nexus 5000 Series NX-OS ファイバ チャンネル コマンド リファレンス』の新機能および変更された機能に関するリリース固有の情報を示します。このマニュアルの最新バージョンは、次のシスコ Web サイトから入手できます。

[http://www.cisco.com/en/US/products/ps9670/prod\\_command\\_reference\\_list.html](http://www.cisco.com/en/US/products/ps9670/prod_command_reference_list.html)

この Cisco NX-OS リリースに関する追加情報を確認するには、次のシスコ Web サイトから入手できる『Cisco Nexus 5000 Series Switch Release Notes』を参照してください。

[http://www.cisco.com/en/US/products/ps9670/prod\\_release\\_notes\\_list.html](http://www.cisco.com/en/US/products/ps9670/prod_release_notes_list.html)

## Cisco NX-OS リリースの新機能および変更された機能に関する情報

ここでは、次の内容について説明します。

- 「Cisco NX-OS Release 5.1(3)N1(1) の新機能および変更された機能に関する情報」 (P.xvii)
- 「Cisco NX-OS Release 5.0(3)N2(1) の新機能および変更された機能に関する情報」 (P.xix)
- 「Cisco NX-OS Release 5.0(3)N1(1) の新機能および変更された機能に関する情報」 (P.xix)
- 「Cisco NX-OS Release 5.0(2)N2(1) の新機能および変更された機能に関する情報」 (P.xix)
- 「Cisco NX-OS Release 5.0(2)N1(1) の新機能および変更された機能に関する情報」 (P.xx)
- 「Cisco NX-OS Release 4.2(1)N1(1) の新機能および変更された機能に関する情報」 (P.xx)
- 「Cisco NX-OS Release 4.1(3)N1(1) の新機能および変更された機能に関する情報」 (P.xxii)
- 「Cisco NX-OS Release 4.0(0)N1(1a) の新機能および変更された機能に関する情報」 (P.xxiii)
- 「Cisco NX-OS Release 4.0 の新機能および変更された機能に関する情報」 (P.xxviii)

## Cisco NX-OS Release 5.1(3)N1(1) の新機能および変更された機能に関する情報

表 1 には、Cisco NX-OS Release 5.1(3)N1(1) で追加または変更されたコマンドの概要と参照先が記載されています。

表 1 Release 5.1(3)N1(1) の新機能および変更された機能に関する情報

機能	説明	参照先
<b>Release 5.1(3)N1(1)</b>		
Cisco アダプタ ファブリック エクステンダ (Adapter-FEX)	この機能が導入されました。 Adapter-FEX をサポートするように次のコマンドが更新されました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>bind</b></li> <li>• <b>feature-set virtualization</b></li> <li>• <b>interface vethernet</b></li> </ul>	<a href="#">bind</a> <a href="#">feature-set virtualization</a> <a href="#">interface vethernet</a>
仮想ポート チャンネル (vPC) での SAN からのブート	この機能が導入されました。 この機能をサポートするように次のコマンドが追加されました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>fcoe</b></li> <li>• <b>channel mode active</b></li> <li>• <b>switchport</b></li> <li>• <b>show interface san-port-channel</b></li> <li>• <b>show running-config interface san-port-channel</b></li> </ul> この機能をサポートするように次のコマンドが更新されました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>bind</b></li> <li>• <b>interface san-port-channel</b></li> <li>• <b>shutdown</b></li> </ul>	<a href="#">channel mode active</a> (SAN ポート チャンネル) <a href="#">fcoe</a> <a href="#">interface san-port-channel</a> <a href="#">shutdown</a> <a href="#">switchport</a> (SAN ポート チャネ ル) <a href="#">show interface san-port-channel</a> <a href="#">show running-config interface san-port-channel</a>
ファブリック バインディング	<b>feature fabric-binding</b> コマンドが追加されました。 このコマンドは、 <b>fabric-binding enable</b> コマンドに 代わるものです。	<a href="#">feature fabric-binding</a>
Fibre Channel over Ethernet (FCoE) over Adapter-FEX	この機能が導入されました。	<a href="#">fcoe</a>
仮想イーサネット インター フェイス	この機能が導入されました。	<a href="#">feature-set virtualization</a> <a href="#">install feature-set virtualization</a> <a href="#">interface vethernet</a>
SAN ポートチャンネル	次のコマンドが更新されました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>interface san-port-channel</b></li> </ul> 以前のリリースでは <b>interface san-port-channel</b> コマ ンドの一部であった次のキーワードが、独立したコマ ンドとして表示されるようになりました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>description</b></li> <li>• <b>shutdown</b></li> <li>• <b>switchport</b></li> </ul>	<a href="#">interface san-port-channel</a> <a href="#">shutdown</a> <a href="#">switchport</a> (SAN ポート チャネ ル)

## Cisco NX-OS Release 5.0(3)N2(1) の新機能および変更された機能に関する情報

表 2 には、Cisco NX-OS Release 5.0(3)N2(1) で追加または変更されたコマンドの概要と参照先が記載されています。

表 2 Release 5.0(3)N2(1) の新機能および変更された機能に関する情報

機能	説明	参照先
Release 5.0(3)N2(1)		
Fibre Channel over Ethernet (FCoE)	この機能が導入されました。	<a href="#">bind mac-address</a> <a href="#">disable-fka</a> <a href="#">fcoe velloopback</a> <a href="#">feature fcoe-npv</a> <a href="#">switchport</a> (仮想ファイバチャネル インターフェイス) <a href="#">show fcoe-npv issu-impact</a> <a href="#">show running-config fcoe_mgr</a> <a href="#">show startup-config fcoe_mgr</a> <a href="#">show tech-support fcoe</a>

## Cisco NX-OS Release 5.0(3)N1(1) の新機能および変更された機能に関する情報

Cisco NX-OS Release 5.0(3)N1(1) で追加または変更されたコマンドはありません。

## Cisco NX-OS Release 5.0(2)N2(1) の新機能および変更された機能に関する情報

表 3 には、Cisco NX-OS Release 5.0(2)N2(1) で追加または変更されたコマンドの概要と参照先が記載されています。

表 3 Release 5.0(2)N2(1) の新機能および変更された機能に関する情報

機能	説明	参照先
Release 5.0(2)N2(1)		
VE ポートのサポート	仮想 E (VE) ポートの Fabric Shortest Path First (FSPF) を設定するサポートが追加されました。	<a href="#">fspf cost</a> <a href="#">fspf dead-interval</a> <a href="#">fspf hello-interval</a> <a href="#">fspf passive</a> <a href="#">fspf retransmit-interval</a> <a href="#">interface vfc</a> <a href="#">switchport (仮想ファイバ チャネル インターフェイス)</a>

## Cisco NX-OS Release 5.0(2)N1(1) の新機能および変更された機能に関する情報

表 4 には、Cisco NX-OS Release 5.0(2)N1(1) で追加または変更されたコマンドの概要と参照先が記載されています。

表 4 Release 5.0(2)N1(1) の新機能および変更された機能に関する情報

機能	説明	参照先
Release 5.0(2)N1(1)		
仮想ファイバ チャネル インターフェイス	<p>次のコマンドが更新されました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><b>interface vfc</b></li> <li><b>switchport mode trunk</b></li> </ul> <p>以前のリリースでは <b>interface vfc</b> コマンドの一部であった次のキーワードが、仮想ファイバ チャネル インターフェイスの独立したコマンドとして表示されるようになりました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><b>bind</b></li> <li><b>description</b></li> <li><b>shutdown</b></li> <li><b>switchport</b></li> </ul>	<a href="#">bind</a> <a href="#">description (仮想ファイバ チャネル インターフェイス)</a> <a href="#">interface vfc</a> <a href="#">shutdown</a> <a href="#">switchport (仮想ファイバ チャネル インターフェイス)</a> <a href="#">switchport mode trunk</a>

## Cisco NX-OS Release 4.2(1)N1(1) の新機能および変更された機能に関する情報

表 5 には、Cisco NX-OS Release 4.2(1)N1(1) で追加または変更されたコマンドの概要と参照先が記載されています。

表 5 Release 4.2(1)N1(1) の新機能および変更された機能に関する情報

機能	説明	参照先
<b>Release 4.2(1)N1(1)</b>		
ファイバチャネルポートセキュリティ	<p>次の FC ポートセキュリティ コマンドが追加されました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>clear fc-port-security</b> このコマンドは、<b>clear port-security</b> コマンドに代わるものです。</li> <li>• <b>fc-port-security</b> このコマンドは、<b>port-security</b> コマンドに代わるものです。</li> <li>• <b>fc-port-security abort</b> このコマンドは、<b>port-security abort</b> コマンドに代わるものです。</li> <li>• <b>fc-port-security commit</b> このコマンドは、<b>port-security commit</b> コマンドに代わるものです。</li> <li>• <b>fc-port-security database</b> このコマンドは、<b>port-security database</b> コマンドに代わるものです。</li> <li>• <b>fc-port-security distribute</b> このコマンドは、<b>port-security distribute</b> コマンドに代わるものです。</li> <li>• <b>feature fc-port-security</b> このコマンドは、<b>port-security enable</b> コマンドに代わるものです。</li> </ul>	<p><a href="#">clear fc-port-security</a>  <a href="#">fc-port-security</a>  <a href="#">fc-port-security abort</a>  <a href="#">fc-port-security commit</a>  <a href="#">fc-port-security database</a>  <a href="#">fc-port-security distribute</a>  <a href="#">feature fc-port-security</a>  「show コマンド」</p>
Fibre Channel over Ethernet (FCoE)	<p>次の FCoE コマンドが追加されました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>fcoe fcf-priority</b></li> <li>• <b>fcoe fcmmap</b></li> <li>• <b>fcoe fka-adv-period</b></li> <li>• <b>fcoe vsan</b></li> </ul>	<p><a href="#">fcoe fcf-priority</a>  <a href="#">fcoe fcmmap</a>  <a href="#">fcoe fka-adv-period</a>  <a href="#">fcoe vsan</a>  <a href="#">show interface fcoe</a>  <a href="#">show vlan fcoe</a></p>

表 5 Release 4.2(1)N1(1) の新機能および変更された機能に関する情報 (続き)

機能	説明	参照先
Fibre Channel Security Protocol (FC-SP)	次の FCoE コマンドが追加されました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>feature fesp</b> このコマンドは、<b>fcsp enable</b> コマンドに代わるものです。</li> <li>• <b>feature port-track</b> このコマンドは、<b>port-track enable</b> コマンドに代わるものです。</li> <li>• <b>show fc-port-security</b> このコマンドは、<b>show port-security</b> コマンドに代わるものです。</li> </ul>	<a href="#">feature fesp</a> <a href="#">feature port-track</a> <a href="#">show fc-port-security</a>
VSAN	次のコマンドが追加されました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>show vsan</b></li> </ul> 次のコマンドが更新されました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>vsan</b></li> </ul>	<a href="#">show vsan</a> <a href="#">vsan</a>

## Cisco NX-OS Release 4.1(3)N1(1) の新機能および変更された機能に関する情報

表 6 には、Cisco NX-OS Release 4.1(3)N1(1) で追加または変更されたコマンドの概要と参照先が記載されています。

表 6 Release 4.1(3)N1(1) の新機能および変更された機能に関する情報

機能	説明	参照先
<b>Release 4.1(3)N1(1)</b>		
N ポート バーチャライゼーション	次のコマンドが追加されました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>feature npiv</b></li> <li>• <b>feature npv</b></li> </ul> 上記のコマンドはそれぞれ次のコマンドに代わるものです。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>npiv enable</b></li> <li>• <b>npv enable</b></li> </ul>	<a href="#">feature npiv</a> <a href="#">feature npv</a>
ポート トラッキング	<b>feature port-track</b> コマンドが追加されました。このコマンドは、 <b>port-track enable</b> コマンドに代わるものです。	<a href="#">feature port-track</a>

# Cisco NX-OS Release 4.0(0)N1(1a) の新機能および変更された機能に関する情報

表 7 には、Cisco NX-OS Release 4.0(0)N1(1a) で追加または変更されたコマンドの概要と参照先が記載されています。

表 7 Release 4.0(0)N1(1a) の新機能および変更された機能に関する情報

機能	説明	参照先
<b>Release 4.0(0)N1(1a)</b>		
仮想ファイバ チャンネル (vFC) インターフェイスのサポート	この機能が導入されました。	<a href="#">bind</a> <a href="#">description</a> (仮想ファイバ チャンネル インターフェイス) <a href="#">interface vfc</a> <a href="#">switchport</a> (仮想ファイバ チャンネル インターフェイス) <a href="#">switchport mode trunk</a> <a href="#">show コマンド</a>
N ポート	次の機能が導入されました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• N ポート ID バーチャライゼーション (NPIV)</li> <li>• N ポート バーチャライゼーション (NPV)</li> </ul>	<a href="#">feature npiv</a> <a href="#">feature npv</a> <a href="#">show コマンド</a>
Fabric-Device 管理インターフェイス (FDMI)	この機能が導入されました。	<a href="#">fdmi suppress-updates</a> <a href="#">show コマンド</a>
Fibre Channel over Ethernet (FCoE)	この機能が導入されました。	<a href="#">feature fcoe</a> <a href="#">shutdown lan</a> (FCoE) <a href="#">show コマンド</a>
Cisco Fabric Services (CFS)	この機能が導入されました。	<a href="#">cfs distribute</a> <a href="#">cfs ipv4 distribute</a> <a href="#">cfs ipv4 mcast-address</a> <a href="#">cfs ipv6 distribute</a> <a href="#">cfs ipv6 mcast-address</a> <a href="#">cfs region</a> <a href="#">cfs staggered-merge</a> <a href="#">logging abort</a> <a href="#">logging commit</a> <a href="#">logging distribute</a> <a href="#">show コマンド</a>

表 7 Release 4.0(0)N1(1a) の新機能および変更された機能に関する情報 (続き)

機能	説明	参照先
ファブリック バインディング	この機能が導入されました。	<a href="#">fabric profile</a> <a href="#">fabric-binding activate</a> <a href="#">fabric-binding database copy</a> <a href="#">fabric-binding database diff</a> <a href="#">fabric-binding database vsan</a> <a href="#">fabric-binding enable</a> <a href="#">show コマンド</a>
ポート トラッキング	この機能が導入されました。	<a href="#">feature port-track</a> <a href="#">port-track force-shut</a> <a href="#">port-track interface</a> <a href="#">show コマンド</a>
ファイバ チャネル ポート セキュリティ	この機能が導入されました。	<a href="#">clear fc-port-security</a> <a href="#">fc-port-security</a> <a href="#">fc-port-security abort</a> <a href="#">fc-port-security commit</a> <a href="#">fc-port-security database</a> <a href="#">fc-port-security distribute</a> <a href="#">feature fc-port-security</a> <a href="#">show コマンド</a>



表 7 Release 4.0(0)N1(1a) の新機能および変更された機能に関する情報 (続き)

機能	説明	参照先
ファイバチャンネル	ファイバチャンネル設定をサポートする複数のコマンドが追加または更新されました。	<a href="#">clear device-alias</a> <a href="#">clear fcdomain</a> <a href="#">clear fcflow stats</a> <a href="#">clear fcns statistics</a> <a href="#">clear fcsm log</a> <a href="#">clear fcs statistics</a> <a href="#">clear fctimer session</a> <a href="#">discover scsi-target</a> <a href="#">fcalias clone</a> <a href="#">fcalias name</a> <a href="#">fcdomain</a> <a href="#">fcdomain abort vsan</a> <a href="#">fcdomain commit vsan</a> <a href="#">fcdomain distribute</a> <a href="#">fcdomain rcf-reject</a> <a href="#">fcdroplateny</a> <a href="#">fcflow stats</a> <a href="#">fcid-allocation</a> <a href="#">fcinterop fcid-allocation</a> <a href="#">fcns no-auto-poll</a> <a href="#">fcns proxy-port</a> <a href="#">fcping</a> <a href="#">fcroute</a> <a href="#">fcs plat-check-global</a> <a href="#">fcs register</a> <a href="#">fcs virtual-device-add</a> <a href="#">fctimer</a> <a href="#">fctimer distribute</a> <a href="#">fctrace</a> <a href="#">in-order-guarantee</a> <a href="#">interface fc</a> <a href="#">lldp</a> <a href="#">lldp (インターフェイス)</a> <a href="#">member (FC エイリアス コンフィギュレーション モード)</a>

表 7 Release 4.0(0)N1(1a) の新機能および変更された機能に関する情報 (続き)

機能	説明	参照先
		<a href="#">purge fcdomain fcid</a> <a href="#">scsi-target</a> <a href="#">switchport (ファイバチャネル)</a> <a href="#">switchport mode trunk</a> <a href="#">switchport ignore bit-errors</a> <a href="#">system default switchport</a> <a href="#">trunk protocol enable</a> <a href="#">show コマンド</a>
WWN	この機能が導入されました。	<a href="#">vsan</a> <a href="#">vsan database</a> <a href="#">wwn secondary-mac</a> <a href="#">wwn vsan</a> <a href="#">show コマンド</a>
SAN ポートチャネル	この機能が導入されました。	<a href="#">interface san-port-channel</a> <a href="#">san-port-channel persistent</a> <a href="#">shutdown</a> <a href="#">switchport (SAN ポートチャネル)</a> <a href="#">show コマンド</a>
Fibre Channel Security Protocol (FC-SP)	この機能が導入されました。	<a href="#">fcsp</a> <a href="#">fcsp dhchap</a> <a href="#">fcsp reauthenticate</a> <a href="#">fcsp timeout</a> <a href="#">feature fcsp</a> <a href="#">show コマンド</a>
Fabric Shortest Path First (FSPF)	この機能が導入されました。	<a href="#">clear fspf counters</a> <a href="#">fspf config</a> <a href="#">fspf cost</a> <a href="#">fspf dead-interval</a> <a href="#">fspf enable</a> <a href="#">fspf hello-interval</a> <a href="#">fspf passive</a> <a href="#">fspf retransmit-interval</a> <a href="#">show コマンド</a>

表 7 Release 4.0(0)N1(1a) の新機能および変更された機能に関する情報 (続き)

機能	説明	参照先
Registered Link Incident Report (RLIR)	この機能が導入されました。	clear rlir rlir preferred-cond feid show コマンド
Registered State Change Notification (RSCN)	この機能が導入されました。	clear rscn session clear rscn statistics discover custom-list rscn rscn abort rscn commit rscn distribute rscn event-tov show コマンド
ゾーン分割	この機能が導入されました。	clear zone member (ゾーン コンフィギュレーション モード) member (ゾーンセット コンフィギュレーション モード) system default zone default-zone permit system default zone distribute full zone clone zone commit zone compact zone copy zone default-zone zone mode enhanced zone name (コンフィギュレーション モード) zone name (ゾーンセット コンフィギュレーション モード) zone rename zoneset (コンフィギュレーション モード) zoneset (EXEC モード) show コマンド

# Cisco NX-OS Release 4.0 の新機能および変更された機能に関する情報

表 8 には、Cisco NX-OS Release 4.0 で追加または変更されたコマンドの概要と参照先が記載されています。

表 8 Release 4.0 の新機能および変更された機能に関する情報

機能	説明	参照先
<b>Release 4.0</b>		
ファイバ チャネル	この機能が導入されました。	<a href="#">「C コマンド」</a> <a href="#">「D コマンド」</a> <a href="#">show コマンド</a>